



ヨーロッパへの研究留学 JoinTECH Laboratory プログラム

STUDY
ABROAD!

プログラムのポイント

- 学部4年次～修士2年次に焦点を当て、欧州の6大学への留学と、留学生の受入れを実施します。
- 学生は自身の研究を途切れさせることなく、留学先の研究室で研究を継続することができます。異なる思考や手法による研究に触れることで、視野を広げ、多様な研究者やラボメイトと人脈を作ります。
- 月額奨学金と航空券支援^(※)により、経済的負担や不安の少ない留学ができます。

^(※) 経済支援を受けるには要件があります。また採用人数に上限があります。



POINT!

JoinTECH Laboratoryを
活用して、独自にステップ
アップ留学を設計することも
できます!

CASE 1

学部4年次にJoinTECH-Visitに参加
博士前期課程でダブル・ディグリー・
プログラムに参加

CASE 2

博士前期課程でJoinTECH-Labに参加
博士後期課程でさらに研究留学

連携大学と分野

オルレアン大学

電気電子工学系
高橋 和生 教授
●半導体プラズマプロセス

トゥウェンテ大学

電気電子工学系
高橋 駿 准教授
●ナノ光電子工学

リュブリャナ大学

分子化学系
熊田 陽一 教授
●バイオインターフェース設計
●バイオセパレーション

ウーディネ大学

材料化学系
Elia MARIN 准教授
●材料科学 ●冶金工学

バレンシア大学

電気電子工学系
西中 浩之 教授
●半導体工学

ベニス大学カ・フォスカリ校

分子化学系
熊田 陽一 教授
●バイオ・ナノテクノロジー
●生体分子工学

JoinTECH-Online

海外協働の土台作り

JoinTECH-Visit

グローバルなチーム協働体験

JoinTECH-Lab

修士論文等に反映される科学的成果

JoinTECH-Seminar

世界の最先端とつながる

一貫通貫した国際的な研究活動と専門性の探求



JoinTECH-Online —— 海外協働の土台作り


ウーディネ大学

大学院進学後に行う研究に対応する講演を聞き、具体的なイメージを膨らませることができました。将来留学に行く際、どの程度まで語学力を上げておく必要があるかの目処を立てる機会ともなり、留学のモチベーションを保つためにも有意な時間でした。

(博士前期課程 材料制御化学専攻
DDプログラムコース 1年次 Kさん)
※学部4年次にJoinTECH-Onlineに参加



交流実績(2025)	派遣	受入
オルレアン大学	4名	5名
バレンシア大学	2名	1名
ウーディネ大学	3名	5名
ベニス大学カ・フォスカリ校	4名	2名
リュブリャナ大学	3名	2名
トゥウェンテ大学	2名	1名

JoinTECH-Visit —— グローバルなチーム協働体験


ベニス大学カ・フォスカリ校

研究室では、実験からデータ解析、結果の議論まで一連の流れを進める中で、国際的な研究環境での科学的思考力と実験技術を大きく向上させることができました。現地の学生や研究者との交流を通じて、英語での科学的コミュニケーション能力を高めるとともに、多様な価値観や研究アプローチを学び、異なる背景を持つ人々と協働することの重要性を実感しました。

(博士前期課程 機能物質化学専攻 2年次 Iさん)


バレンシア大学

バレンシアでの生活は刺激的で、たくさんの学びにあふれていました。歴史や文化、美しい街並みや食事をもとても印象に残っています。短期交換を通して専門性と英語力を高め、先端設備の見学から新たな研究の視点も得ることができました。言語や文化の違いも貴重な経験となり、3週間ながら将来につながる大切な時間になりました。

(博士前期課程 電子システム工学専攻 1年次 Hさん)



JoinTECH-Lab —— 修士論文等に反映される科学的成果


リュブリャナ大学

スロベニアは自然豊かで治安も良く、美しい街並みと親切な人々が印象的でした。現地の学生の「結果が思うように出なくても、試行錯誤を楽しめる」という文化を間近に見たことで、私自身も研究に向き合う姿勢を見直すきっかけになりました。この留学経験を通して、困難を恐れずに挑戦する姿勢の大切さを実感し、研究へのモチベーションがより一層高まりました。

(博士前期課程 機能物質化学専攻 1年次 Nさん)


オルレアン大学

前回JoinTECH-Visitで滞在した際は話を聞くのがメインでしたが、今回のJoinTECH-Labでは、日本で使っている装置も一部持ち込んだので、共同作業だったので、心持が全く異なりました。Visitで専門的な英語のやり取りを経験していたおかげで、言葉の壁はかなり低く感じたように思います。

(博士前期課程 電子システム工学専攻 2年次 Kさん)



担当教員から一言

電気電子工学系
高橋 和生 教授

JoinTECH Laboratoryプログラムでは、学生が主体的に研究に取り組める環境を大切にしています。欧州と日本を行き来しながら、自分の興味や関心に基づいて研究や役割にチャレンジできます。

材料化学系
Elia MARIN 准教授

このプログラムでは、「ラテラル・シンキング(多角的思考)」を身につけ、世界をさまざまな視点から考える力を育てます。国境や国籍にとらわれない学びの環境の中での経験が、次世代のテックリーダーとしての成長につながります。

JoinTECH-Seminar —— 世界の最先端とつながる

年に1度開催するJoinTECH-Seminarでは、他のプログラム参加学生と成果を共有し、ネットワーキングを行います。企業や他大学のゲストからのアドバイスやコメントを通じて、留学の成果を改めて振り返る機会が得られます。



- プログラムのウェブサイト先輩たちの体験談をご紹介します。【活動報告】



- プログラムの紹介動画や教育コンテンツ等、JV-Campusでも配信しています。



プログラム問合せ先
国際課 国際企画係

場所: 松ヶ崎キャンパス 3号館 3階
TEL: 075-724-7129
E-mail: kokusai@jim.kit.ac.jp